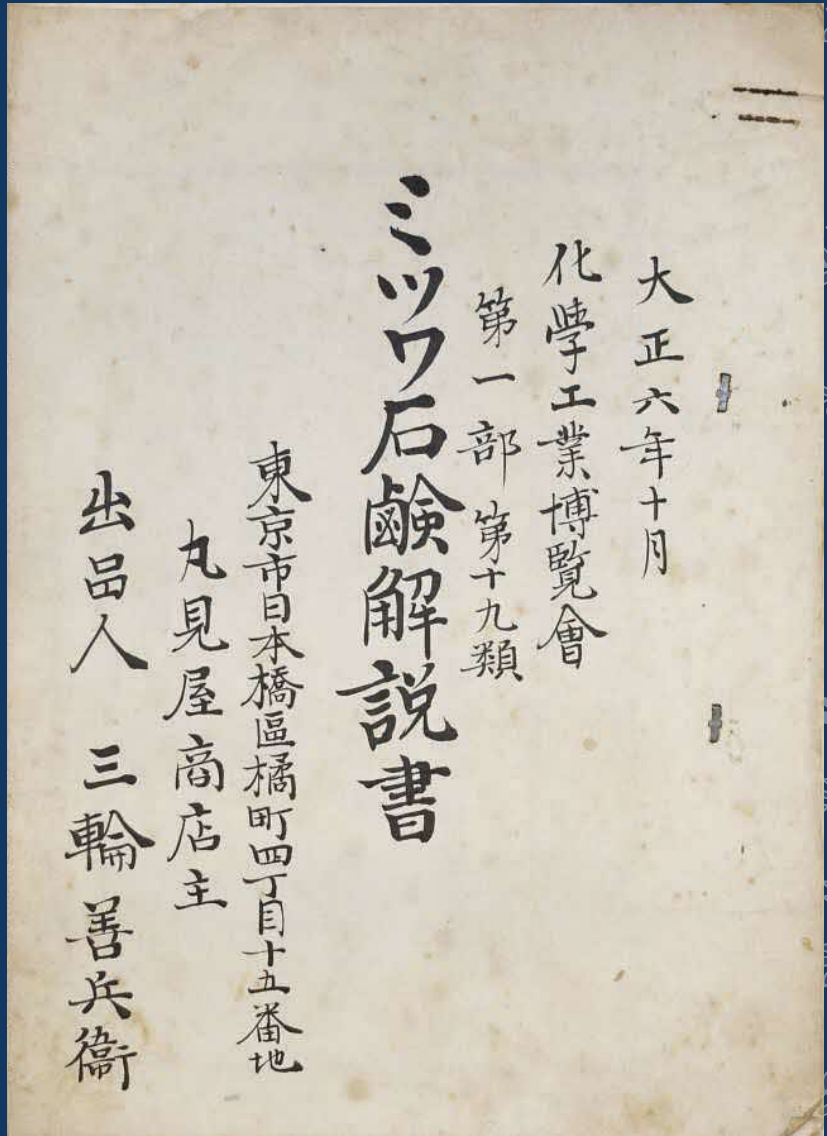
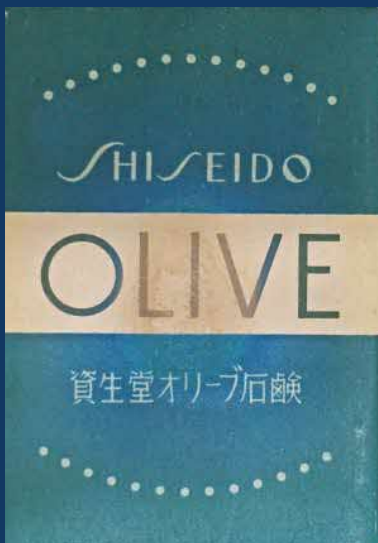
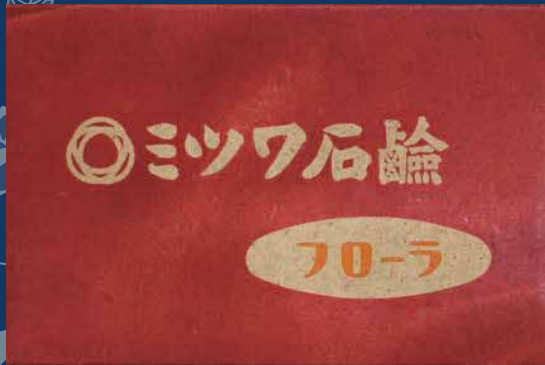


企画展

すみだの石鹸・歯磨き

— 石鹸工場のあるまじ —

令和8(2026)年5月16日(土) ~ 6月28日(日)



左上から
玉の肌石鹸300番、ミツワ石鹸フローラ、資生堂オリーブ石鹸
右がミツワ石鹸解説書(1917年・大正6年3月)

会場：3階展示室
休館日：月曜日・第4火曜日(土・日・祝日は開館。祝日に当たる時は翌平日休館)
時間：午前9時～午後5時 *入館は午後4時半まで
入館料：個人100円/団体(20名以上)1人80円
※中学生以下と身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方及び介助の方は無料

すみだ郷土文化資料館

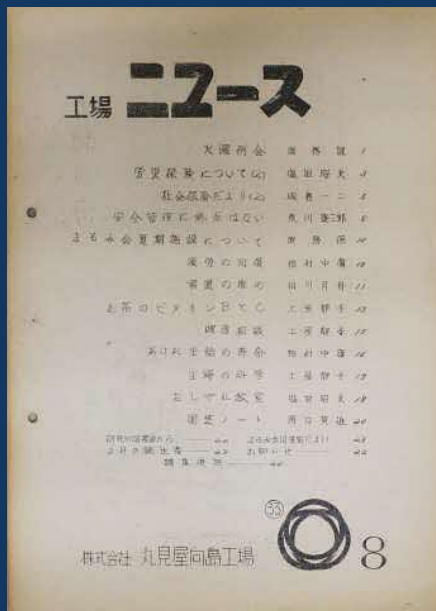
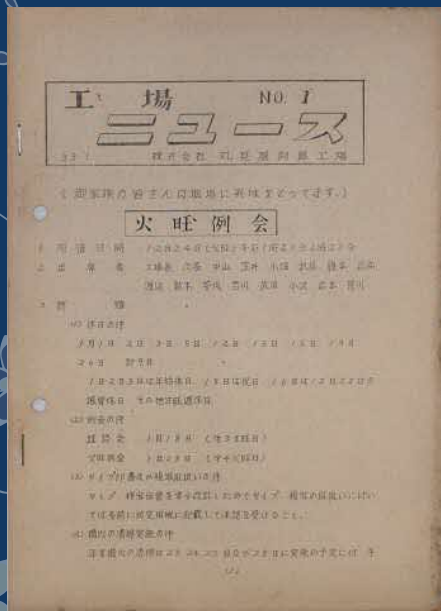
東京都墨田区向島2-3-5
都営浅草線：本所吾妻橋駅から徒歩8分
TEL 03(5619)7034 FAX 03(3625)3431



企画展 すみだの石鹼・歯磨き —石鹼工場のおもしろ—

日本の近代化と共に様々な工業製品の国産化の努力が始まりました。石鹼は、現在では高等学校の化学の知識があれば作れますが、文献などを頼りに試行錯誤の果てに製品化、そして品質向上が図られました。続いて、歯磨き粉も各社が手掛け、匂いや特典、キャラクターなどでの差別化が図られます。

現在の墨田区域には、1900年頃には多くの石鹼工場が建設され、その中には今に続く会社や有名企業も多くあります。花王、ライオン、玉の肌石鹼などの長く当区と関係のある会社に加え、既に会社はないものの、高い知名度のあったミツワ石鹼や過去に隆盛を誇った会社などの貴重な資料も交えつつ、すみだと石鹼の100年以上のつながりの一端をご紹介します。



上 株式会社丸見屋向島工場『工場ニュース』（1957年・昭和32年1月～1959年・昭和34年8月各号）
下 解体後のミツワ石鹼工場跡地（現在の墨田特別支援学校付近）



すみだ郷土文化資料館

〒131-0033 東京都墨田区向島 2-3-5
TEL 03(5619)7034 / FAX 03(3625)3431

- 都営浅草線「本所吾妻橋」駅下車、徒歩8分
- 東武線「とうきょうスカイツリー」駅下車、徒歩7分
- 都営バス「言問橋」停留所下車、徒歩2分
(草39：金町駅～浅草寿町
業10：新橋～とうきょうスカイツリー駅
上26：亀戸駅～上野公園)
- 都営バス「本所吾妻橋」停留所下車、徒歩8分
(都08：錦糸町駅～日暮里駅
門33：豊海水産埠頭～亀戸駅
上23：平井駅～上野松坂屋)